

編入学試験（I期）問題

小論文（800字以内、60分）

（健康栄養学専攻）

【問題】

以下の表は、世帯の所得を4区分に分け、世帯員の生活習慣等（体型、食生活、運動、喫煙、睡眠）の状況を示したものである。表をふまえて、以下の問いに答えなさい。

表 世帯の等価所得と生活習慣等に関する状況（20歳以上、男女別）

		①200万円未満		②200万円以上 400万円未満		③400万円以上 600万円未満		④600万円以上		①	②	③
		人数	割合 又は 平均値	人数	割合 又は 平均値	人数	割合 又は 平均値	人数	割合 又は 平均値	vs ④	vs ④	vs ④
体型	肥満者の割合 ^{※1}	(男性)	391 34.7%	691 31.1%	266 35.5%	213 34.0%						
		(女性)	545 25.9%	751 19.7%	272 23.3%	199 13.4%	*	*	*			
食生活	野菜摂取量の平均値	(男性)	414 251.3g	772 276.3g	311 277.0g	254 286.3g	*					
		(女性)	605 241.2g	842 259.6g	318 253.4g	242 268.7g	*					
運動	歩数の平均値	(男性)	366 6191歩	725 6875歩	304 6652歩	243 6733歩						
		(女性)	539 5705歩	789 5955歩	306 6050歩	236 6555歩	*	*				
喫煙	現在習慣的に喫煙している者の割合 ^{※2}	(男性)	505 30.3%	926 27.6%	370 18.5%	293 18.6%	*	*				
		(女性)	751 9.9%	1,004 4.9%	379 4.1%	275 3.3%	*					
睡眠	睡眠時間が6時間未満の者の割合 ^{※3}	(男性)	505 38.4%	928 38.4%	370 33.9%	293 29.2%	*	*				
		(女性)	753 40.4%	1,003 41.2%	378 38.7%	275 35.8%						

注1) 等価所得は、その世帯が当てはまる収入区分の下限と上限の中央値を世帯員数の平方根で除して算出した。

注2) 等価所得について、600万円以上を基準とした他の3群との群間比較を実施。また、*は、600万円以上の世帯員と比較した場合、群間で有意差のあった項目。

※1 「肥満者」とは、BMIが25.0以上の者。

※2 「現在習慣的に喫煙している者」とは、喫煙の状況が「毎日吸っている」又は「時々吸う日がある」と回答した者。

※3 「睡眠時間が6時間未満の者」とは、1日の平均睡眠時間が「5時間以上6時間未満」又は「5時間未満」と回答した者。

出典：厚生労働省『令和4年国民健康・栄養調査結果の概要』を一部改変

問1 表から読み取れること、並びにそこから考えられる問題点を述べよ。(400字以内)

問2 あなたが管理栄養士であった場合、問1で回答した問題点を解決するためにどのような対策を立てていくのか、あなたの考えを述べよ。(400字以内)

評価事項

問1 採点のポイント (50点満点)

- ・全体を通して、世帯の等価所得と世帯員の生活習慣には関連がある (10点)
- ・所得と生活習慣のうち、以下に挙げるような体型、食生活、運動、喫煙、睡眠に関する事柄について2つ以上取り上げている (20点)
 - ・肥満者の割合は、600万円以上の世帯員と比較して、女性では200万円未満、200万円以上400万円未満及び400万円以上600万円未満の世帯員で有意に高い。
 - ・野菜摂取量は、600万円以上の世帯員と比較して、男女共に200万円未満の世帯員で有意に少ない。
 - ・歩数の平均値は、600万円以上の世帯員と比較して、女性では200万円未満及び200万円以上400万円未満の世帯員で有意に少ない。
 - ・現在習慣的に喫煙している者の割合は、600万円以上の世帯員と比較して、男性では200万円未満及び200万円以上400万円未満の世帯員で有意に高く、女性では200万円未満の世帯員で有意に高い。
 - ・睡眠時間が6時間未満の者の割合は、600万円以上の世帯員と比較して、男性では200万円未満及び200万円以上400万円未満の世帯員で有意に高い。
- ・等価所得と生活習慣との関連には歩数の平均値や肥満者の割合など性差が見られる (10点)
- ・表をふまえて具体的な問題点が示されている (10点)
- ・その他、特筆すべきこと (5~10点)

※誤字・脱字は、一か所につきマイナス1点

問2 採点のポイント (50点満点)

- ・生活習慣の増悪による健康への影響が記述されている (10点)
- ・所得はSDH (:健康の社会的決定要因) であり、健康格差の原因であることが記述されている (20点)
- ・所得に影響する就業雇用形態や世帯類型、年齢構成をふまえつつ、管理栄養士の特徴や専門性をいかした具体的な生活習慣の改善方法や工夫について述べられている (20点)
- ・その他、特筆すべきこと (5~10点)

※誤字・脱字は、一か所につきマイナス1点